

## 部品表 (部品の名称と数量をまず確認してください。)

部品名	数量
① 支柱	2
② ハンガーポール	1
③ ハンガーポール受け (化粧ネジ付)	2
④ 圧着板	4
⑤ 蝶ネジ	2
⑥ フック	4

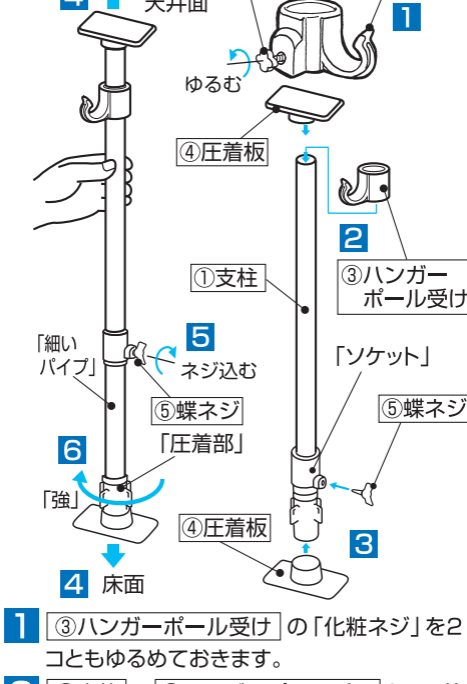
### 取付ける前に 注意

- 支柱は、天井と床に圧着取付けしますので、取付ける天井面は、梁(横棧)などしっかりした場所をお選びください。
- ボードなど柔らかい材質面の場合には、天井が破損する恐れがありますので、必ず棧のある位置に取付けてください。

### 取付けかた

#### 注意


- パイプの端面などで手や足などをケガしないように注意して組立ててください。(端面に手などを触れないでください。)
- 固定ネジの先端はキリ状になっていますので、先端で指などをケガされないよう、十分にご注意ください。



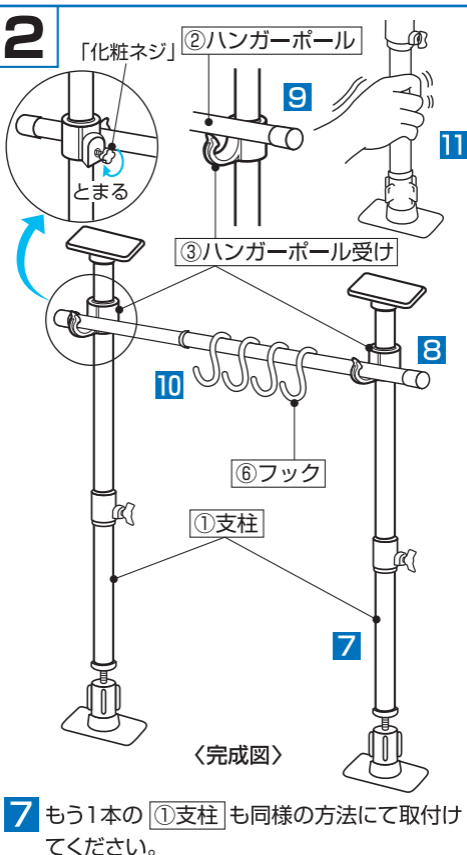
- ③ハンガーポール受けの「化粧ネジ」を2コともゆるめておきます。
- ①支柱に③ハンガーポール受けを1コ差し込み、次に④圧着板を①支柱の両端に取付けます。(2本とも)
- ①支柱の「ソケット」の穴に⑤蝶ネジを差し、1~2周回し(「細いパイプ」に当たらない程度に)止めておきます。
- ①支柱を突張る位置に、「細いパイプ」を引出し、床面と天井面に押しあてます。

※注意…①支柱の取付範囲は60~105cmの間です。それ以上は引き出さないでください。

- ⑤蝶ネジの頭がソケットにつくまでしっかりと締めつけてください。パイプに穴があいて固定されます。

 注意 少しかた目の設計ですので強く回してください。

- 「圧着部」を「強」の方向にまわし、①支柱を確実に圧着固定してください。



- もう1本の①支柱も同様の方法にて取付けてください。

※注意…②ハンガーポールの使用長さは70~120cmの間です。その範囲内に①支柱を取付けてください。また、それ以上は引き出さないでください。

- ③ハンガーポール受けを左右共に使用する同じ高さに調整し、「化粧ネジ」でしっかり固定してください。
- ②ハンガーポールを③ハンガーポール受けにしっかりと押し込んでください。
- ⑥フック4コを取付けてください。

- 最後に支柱が垂直になっているか、またしっかりと圧着固定されているか支柱を手で引張って確認してからご使用ください。

※尚、引張って支柱がずれた場合はもう一度、手順③からやり直し、しっかりと固定しなおしてください。

#### 注意

- ご使用前に必ず製品各部を点検してからご使用ください。異常がある場合はご使用にならないで、下記「お客さま相談室」までお問い合わせください。
- 本製品は、押入で使用する服またはバッグなどの小物をかけるポールですので、それ以外の使い方はしないでください。
- 取付け2~3日後に、しっかりと取付けられているか確認し、弱い時は圧着調整ツマミを「強」の方向に回して取付け強度をアップしてください。なお、定期的にご確認ください。
- ポールにぶらさがったり、急激な衝撃をあたえると、破損・落下の原因になり危険ですのでおやめください。
- 万一に備え、貴重品やこわれやすい物はかけないでください。
- かけらる物はポールに均等に掛けてください。
- かけられる重さは全体で15kgまでです。この範囲内でご使用ください。フックはバッグなどの小物かけにご使用ください。(フック:1コにつき1kgまで)
- 万一に備え、こわれやすい物の周囲、ストーブなど火気の周囲又、常時人がいる場所の上にと取付けしないでください。
- 取りはずし方は、圧着調整ツマミを「弱」の方向に回し、つっぱりを解除してからはずしてください。つっぱったまま無理にはずそうとすると壁面を傷つける場合がありますので絶対にしないでください。

### 品質表示

パイプ……樹脂コーティングスチールパイプ  
 成型部品…ABS樹脂・ポリプロピレン樹脂・ゴム：EVA樹脂  
 ネジ類……鉄(メッキ)・ポリプロピレン樹脂

※製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが下記「お客さま相談室」まで、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

(ご注意) ●製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

お問い合わせ先 積水樹脂株式会社「お客さま相談室」  
 (品番:HP-1) 0120-808032

(土、日、祝日は休日です。お問い合わせは平日<9:00~12:00・13:00~17:00>にお願い致します。)

インターネット・ホームページ・アドレスナンバー <http://www.sekisuijushi.co.jp/>  
 (製品情報、生活用品内)

